**JSIDきさらぎ塾応募用紙**

日本研究皮膚科学会では、全国より熱意ある有望な研究に携わる若手皮膚研究者を集い、将来の日本・国際研究皮膚科学を担う人材を養成することを主旨として、2024年2月8日（木）から10日（土）までの3日間ホテル日航アリビラ(沖縄)を会場に、JSIDきさらぎ塾を開催します。若手の皆さんの参加を、お待ちしております。

応募用紙の記載に当たっては，シラバス作成時に使用しますので、下記に挙げる項目について、次ページの見本を参考に、A4一枚に入るように9フォントを使用してWordファイル（フォント：本文は明朝体、タイトルはゴシック）で作成してください。書式、写真が規定から逸脱した場合には、選考対象から外れることがあります。

　また、きさらぎ塾では応募書類の中から最も優れたものに「JSIDきさらぎ応募賞」を選出します。応募賞に選出された塾生の応募書類は次年度募集の際の見本として使わせて頂きます。

　前回は、北海道大学の今福恵輔さんが受賞されました。今福さんの応募書類を見本として添付します。

【応募者情報】応募用紙見本を参照し、ページ上部に写真と応募者情報を配置し、枠線で囲う。

顔写真（白黒、画質の鮮明な写真 幅4cm×高さ5cm、350dpi程度）

注意：写真は応募用紙貼り付けの他に、別途提出。ファイル形式はJPEG、ファイル名は氏名とする。

英文氏名

氏名

ミドルネーム（あなたを端的に表すと思うものを考えてください。笑いがとれるもの、塾生同士が親しみを感じられるような遊び心があるものを選びましょう。例えば、なるなる、ジェシカ、じろりあん、とっちー、など）

趣味

所属および役職

職場住所

職場TEL・FAX

E-mail

略歴

【志望動機・皮膚研究者として目指す夢】

将来の研究皮膚科学会を担う若手皮膚研究者の育成を目的とする「きさらぎ塾」の参加者選考に際しては、この項目を最も評価したいと思います。

【演題】

英語による研究プレゼンテーションとポスター展示をします。その際に発表する演題名を記載してください。抄録については、【背景】【結果】【考察】などに分けて記載してください。なお、応募用紙を用いてきさらぎ塾のシラバスを作成します。シラバスは全国の大学皮膚科学教室、皮膚研究を行う基礎教室およびJSIDの協賛企業に配布する予定です。記載される内容について、ご留意ください。

　また、これまでに発表した論文、研究皮膚科学会での学会発表などから主要なものを選定し、自己PRのために別紙として添付していただいても構いません。研究皮膚科学会での学会発表に関しては、プレナリー、口頭発表、ポスターの別も記載し、応募者本人には下線を付してください（なお、この項目は選考の際にはあくまでも参考に留め、研究業績がないことを理由に参加を制限することはありません）。

応募書類〆切：　2023年8月31日（木）

応募書式送付先：日本研究皮膚科学会(JSID)事務局　JSIDきさらぎ塾　応募選考担当者office2@jsid.org

応募用紙、顔写真、および指導教授/それに準じる研究室主催者の推薦状［様式1］をそれぞれ別ファイルとしてメールに添付して送付してください。メール送付時のタイトルは、「JSIDきさらぎ塾応募（氏名）」としてください。なお、本応募用紙は、日本研究皮膚科学会のホームページからダウンロードすることができます。

http://www.jsid.org/educational\_programs/application\_kisaragi.html

2月の沖縄で、皮膚研究を魅力あるものにしたいと思い描く若手研究者の皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

［様式1］

応募書類とは別ファイルとし、PDFファイルをメール添付でお送り下さい。

日本研究皮膚科学会(JSID)事務局
JSIDきさらぎ塾　応募選考担当者　宛

|  |  |
| --- | --- |
| **指導教授/研究室主催者****推薦状** | この度の日本研究皮膚科学会（JSID）が主催する研究に携わる若手皮膚研究者育成のための「きさらぎ塾」への参加応募に際して、応募者がそれにふさわしい人物であることを推薦します。　　年　　月　　日　応募者氏名：所属：指導教授/研究室主催者氏名（自署）： 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

コメント：